

仕 様 書

1. 件名

安全キャビネットの補修

2. 概要、目的

量子科学技術研究開発機構（以下「QST」という。）は、令和7年度「農作物の生産性向上や持続可能な作物生産に資する RI イメージング技術の開発及び導き出される生産方法の実証」委託事業の下、農作物の生産性向上を目指した RI イメージング実験基盤技術の開発を進めている。

本件は、第1種管理区域内で使用する非密封 RI 及び計測機器の保管場所に設置済みの排気機能付き安全キャビネットの扉を補修し、安定した植物 RI イメージング実験を行える環境を整備することを目的とする。

3. 納入期限

令和8年3月31日

4. 履行場所

群馬県高崎市綿貫町1233番地

QST 高崎量子技術基盤研究所 イオンビーム研究棟 微生物実験室（228号室）

5. 対象機器

安全キャビネット SCV-1903EC2B 2台

（資産番号 FF32605-11、FF32605-12）

6. 作業内容

本作業における主な作業を以下に示す。

全ての作業に当たっては必要な養生を施し、安全に十分注意の上行うこと。

（1）図面作成

- ・作業前に QST 担当者と十分に協議の上、作業に係る図面・工程を作成する。

（2）撤去作業

- ・安全キャビネットと天井の排気口（ダクト）の接続部を切り離し、作業場所まで約 50 センチメートル移動させる。
- ・安全キャビネット本体の照明や正面の扉などを取り外す。
- ・安全キャビネット内部のフィルターなどを取り外す。

(3) 取り付け作業

- ・安全キャビネットの本体側面の両脇に扉を縦にスライドさせるためのレールを取り付ける。
- ・上記のレールにアクリル製扉（W1980×H900）を取り付ける。
- ・安全キャビネットの本体にフロントパネルと側面扉を取り付ける。
- ・上記のライド扉と側面扉の動作確認を行う。

(4) 再設置作業

- ・安全キャビネットを天井の排気口（ダクト）に接続させる。
- ・安全キャビネットのバランス調整と扉などの設置を行う。

(5) 動作確認

- ・扉のスライド状況確認を行う。
- ・風量系を用いてダクトからの吸気の数値確認を行う。

7. 提出図書

- | | | |
|----------------|---------|-----|
| ・工程表及び図面 | 契約後速やかに | 1 部 |
| ・従事者名簿 | 契約後速やかに | 1 部 |
| ・報告書（完成図面を含む。） | 納入時 | 1 部 |
- （提出場所）

QST 高崎量子技術基盤研究所 量子バイオ基盤研究部

8. 検査条件

第 6 項に示す作業の完了及び第 7 項に示す提出図書の確認をもって検査合格とする。

9. その他

（1）受注者は、第 1 種管理区域内での作業であることを認識するとともに、QST の規程等を順守し、安全性に配慮しつつ業務を遂行しうる者を従事させること。

（2）受注者は、異常事態等が発生した場合、QST 職員の指示に従い行動するものとする。

10. グリーン購入法の推進

1) 本契約において、グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に適用する環境物品（事務用品、OA 機器等）が発生する場合は、これを採用するものとする。

2) 本仕様に定める提出図書（納入印刷物）については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

1 1. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、QST と協議の上、その決定に従うものとする。

(要求者)

部課（室）名：QST 高崎量子技術基盤研究所 量子バイオ基盤研究部
氏 名：尹 永根

以上